

## 「介護予防・日常生活支援総合事業について学ぶ」

「介護予防・日常生活支援総合事業」は、市町村行政が中心となって、地域の実情に応じて、住民等の多様な主体が参画し、様々なサービスを充実することで、地域の支え合い体制づくりを推進し、要支援者等の方に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを目指しています。

高齢化が急速に進展する中、住み慣れた地域で自立した生活を継続できる体制の整備が喫急の課題となっています。

本研修会は、地域包括ケアシステムの中核を成す「介護予防・日常生活支援総合事業」の制度概要や多職種・多機関連携、全国における実践例を学び、制度への理解や、今後の地域包括・在宅介護支援センターの役割・求められる姿勢について深めることを目的に開催いたします。

※本研修は主任介護支援専門員更新研修受講要件にかかる研修のため、受講証明書を希望者に発行します。

- ◆開催日時◆ 令和7年9月18日（木）14:00～16:00 ※入室（受付）開始 13:15～
- ◆対象◆ 県内の地域包括支援センター・在宅介護支援センター・居宅介護支援事業所（準会員）の職員
- ◆定員◆ 60名
- ◆受講料◆ （地域包括・在介）会員・非会員 無料 / （居宅）準会員 無料
- ◆開催方法◆ Zoomによるオンライン研修（ライブ配信）  
\*原則、1人1台のPC（カメラ付き）で受講ください。

### ◆講師◆ 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 副会長 川北 雄一郎 氏

平成2年から宇治市内の特別養護老人ホームにて生活相談員として勤務され、令和5年4月1日から一般財団法人宇治市福祉サービス公社の事務局長を務める。また、京都府地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長及び全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 副会長を務める。厚生労働省「ケアマネジメントに係る諸課題に関する検討会」に全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 副会長として構成員として参画され、ケアマネジメントの質の向上や地域包括ケアシステムの持続可能性を高めるための重要な議論に中心的な役割を担っておられます。



### ◆研修内容◆

時間	内容
13:15～13:50	受付
13:50～14:00	開会・オリエンテーション
14:00～16:00	「介護予防・日常生活支援総合事業について学ぶ」

◆申込方法◆ Google フォーム（下記 URL または QR コード）からお申込みください。

（URL）<https://forms.gle/kX6jDd3mvBKFBbiQ7>



※三重県社会福祉協議会 HP の「研修情報」内、「三重県地域包括・在宅介護支援センター協議会」からもお申込できます。<https://www.miewel-1.com/training/>  
【申込〆切】9月11日（木）17:00

◆注意事項◆ Zoom ミーティング情報（ID・パスコード）は、お申込みいただいた E-mail アドレスにお送りします。9/17 時点で未着の場合は、下記までご連絡ください。

【問合せ先】三重県地域包括・在宅介護支援センター協議会 事務局（三重県社会福祉協議会内）  
TEL 059-213-0533 / FAX 059-222-0305 / E-mail : m-hozai@miewel.or.jp